

長 寿 番 付

数え年	東		西		数え年
105	川井	こよ	横 綱	大滝久之助	101
99	安藤	ツギ	大 関	佐藤 シン	97
97	横沢	はる	関 脇	村山 いち	96
93	会田	みね	小 結	沼澤うめよ	92
92	小松	志け	前頭1	岡部 数間	91
91	今	きう	〃 2	菅 新吉	91
91	丸川	美年	〃 3	丸川 善蔵	91
91	渋谷	初太郎	〃 4	小林雄二郎	91
91	海野	ヤノ	〃 5	高橋 芳	90
90	石井	光英	〃 6	阿部 まつ	90
90	大橋	たまの	〃 7	上野周太郎	89
88	鈴木	英次	〃 8	鈴木 宇作	87

(平成9年1月1日現在)

白光園をほうもんして

萩野小学校三年 鈴木幸恵

今日、白光園ほうもんがありました。はじめに、一・二年生きらきら星の合奏がありました。次に、三・四年生のザ・ロンゲストデーマーチの合奏をしました。そのときわたしはとてもきんちようしました。さいごに、五・六年生の合奏がありました。聞いてみるとちゅう、なみだがこぼれそうになってきました。それから、おじいさん・おばあさんのへやに行きました。わたしと文



さんと恵美さんで「かちかち山」の紙しばいを読みました。読み終わると、おばあさんが「一つのみめつこせんつぶになれーだど、せんつぶのみめつこ一つぶになれーだど。あ、は、は、は、は」といいました。わたしは、おばあさんによるこんでもらってよかったなあと思いました。ちがう紙しばいを読んでいたら、帰りの放送がなくなってしまいました。(まだ、紙しばい終わっていないのに)と、ざんねんに思いました。わたしは、おじいさん・おばあさんを手紙を読んでいなかったもので、いそいで読んでわたしました。恵美さんが、ひぐちときさんに絵本をわたしに行くといだったので、わたしもいっ



しよに行きました。へやに行って絵本をわたすと、ときさんは「ありがとう」といってくれました。わたしは、また来年もえがおで元気に、白光園におじゃまして、おじいさん・おばあさんといっしょに遊んだりお話をしたり、紙しばいを読んであげたいです。今からとても楽しみです。

編 集 後 記

雪の結晶を一生懸命探したの
は、子供の頃でした。

白光園には、様々な人達がボランティアで来園されますが、入所者が一番喜ぶのが子供達の訪問です。無垢な心に触れ、昔の自分に戻れるからでしょうか。

今回はボランティアを含めた一年間の行事をまとめてみました。

〈広報委員一同〉

